

# 施策評価部会 文化事業調査シート

資料④

## ▼基本情報

事業名	草津市美術展覧会		開始年度	S37	
担当課	生涯学習課	相手方	草津市美術展覧会実行委員会		
計画の位置づけ	協働による文化活動の推進				
協働の形態	<input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 事業協力 <input type="checkbox"/> 指定管理				
協働の領域	<b>市民主体</b> <small>市民が自主的・自発的に責任を持って行う</small>	<b>市民主導</b> <small>市民が主導で行い、行政等の協力が必要</small>	<b>市民・行政等</b> <small>市民と行政等が連携・協力して行う</small>	<b>行政等主導</b> <small>行政が主導で行い、市民の参画が必要</small>	<b>行政主体</b> <small>行政が主体性と責任を持って行う</small>
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
H29決算額	2,013千円	主な内訳	報償費590千円、賞賜金185千円、食糧費30千円、印刷製本費245千円、委託料656千円、手数料143千円、保険料25千円		
事業の目的	市民の創作活動を奨励し、美術作品の発表と鑑賞の機会を設けることにより、文化の振興を図る。				
事業の概要	洋画、日本画、彫刻、工芸、書、写真の6部門による公募の展覧会。市役所2階特大会議室を会場に9日間開催。初日にはオープニングコンサート、最終日には入賞者の表彰式および審査員による批評会を開催。				
役割分担	市(指定管理者)		相手方		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予算執行</li> <li>・会議資料の作成</li> <li>・審査員、実行委員、出品委嘱の調整</li> <li>・広報全般、契約業務全般</li> <li>・搬入、搬出業務</li> <li>・審査会、批評会の運営</li> </ul> など		<ul style="list-style-type: none"> <li>・審査員、実行委員、出品委嘱の推薦</li> <li>・出品規格の提案</li> <li>・審査補助、批評会補助</li> </ul> など		
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・展覧会の目指す方向性を定める必要がある。(芸術性を高めるか、広く発表の機会を提供するか)</li> <li>・部門構成が、時流に適合しているか検証する必要がある。</li> </ul>				

## ▼運営組織

組織形態	実行委員会	設置根拠	草津市美術展覧会実施規則		
事務局	市	会長	市長		
委員の人数(定員)	14人 ※各部門2名～3名	任期	1年 ※再任可	報酬	会議毎に5千円
委員の条件、資格	原則、草津市に関わりのある無鑑査資格者 ※条件、資格は部門によって若干異なる。				
選出方法	慣例により前年度の委員に依頼。委員が欠けた際は実行委員の推薦により選出。				
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来場者、出品者から実行委員の固定化、所属(会派)に偏りを指摘されている。</li> <li>・実行委員の条件、資格、選出方法等が明文化されていない。</li> <li>・実行委員会形式であるものの、実質、運営を市が担っている。</li> </ul>				

## ▼市民の参加形態(事業への出品、出演等)

参加の内容	作品の出品	参加費	600円		
参加者の公募	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	審査	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
参加の条件、資格	県内に在住、在勤、通学する者				
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出品者、来場者ともに減少、高齢化の傾向にある。</li> <li>・県下各市町がほぼ同様の内容で開催しており、草津市の独自性が薄い。</li> <li>・会場が狭い、照明が暗いという指摘がある。</li> </ul>				

## ▼その他参考情報

審査機関の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員の人数：各部門1名(選出は実行委員の推薦による)</li> <li>・謝礼：30,000円(審査、批評会への参加)</li> <li>・任期：3年(実行委員会の申し合わせによる)</li> <li>・審査員の資格：各部門により異なる。</li> <li>・委員の選出：実行委員会の推薦による。</li> </ul>
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・審査員、受賞者が固定化しているとの指摘がある。</li> <li>・審査員の条件、資格、選出方法等が明文化されていない。</li> <li>・他市と比較すると受賞率が高い。(30.8%)</li> </ul>